

ふるさと

まじん



広報

12

2007 (平成19年) DECEMBER No.33

Contents

特集 さよなら、我が母校	2
まちのできごと	4
文化祭・いきいき秋まつり	6
錦江町奨学生募集 ほか	8
こんにちは！食改善推進委員です ほか	9
よかとこい巡り(照葉樹の森編)	10
錦江に生きる ほか	11
戸籍の窓	13
暮らしの情報	14



伝統の舞い

宿利原中学校

さよなら、我が母校

学校経営方針

一校一風

校訓

知・徳・体の調和のとれた生徒の育成
花と緑の中で一人一人が輝く学校
自主・友愛・希望

先月号より、4回に渡り中学校統合に伴う大根占地区の四中学校を紹介しています。第2回目は宿利原中学校です。

宿利原中学校は、昭和22年5月に神川中学校宿利原分校として開設され、昭和29年4月に大根占町立宿利原中学校として独立しました。そして来年3月に、開設以来61年の輝かしい歴史を刻み、閉校します。

宿利原中学校は昭和38年の地区庭球大会・女子バレーボール大会優勝を皮切りに、スポーツではソフトテニス・バレー・駅伝で輝かしい成績を残し、文化部門では南日本花壇コンクールで金賞を受賞しています。中でも、ソフトテニスと駅伝は有名で、県大会へ幾度も出場しており、ソフトテニスは九州大会へも出場するなど多くの実力者を輩出しています。また「中学校農業支援事業」協力校に指定されるなど地域に根ざした学校づくりは今でも脈々と受け継がれ、文化祭や体育祭など地域一丸となって取組んでいます。その他のできごと等は下段の学校沿革（抜粋）をご覧ください。

学校沿革 (抜粋)

H9.4.11	H9.2.20	H9.1.15	H8.6.26	H7.4.1	H6.9.25	H5.10.6	H5.9.27	H4.5.21	H4.1.21	H3.11.5	H元.6.23	S63.6.23	S61.2.28	S60.11.20	S58.8.4	S57.7.15	S57.3.30	S57.3.6	S56.11.10	S54.6.27	S47.1.14	S46.10.24	S46.6.27	S44.11.15	S43.11.17	S39.4.20	S36.3.5	S34.7.10	S33.12.27	S31.4.30	S29.4.1	S24.10.1	S23.4.1	S22.5.6	
女子テニスコート完成	旧校舎解体	国旗掲揚台完成	地区総体ソフトテニス大会（団体・個人優勝）（5連覇）（平成4年～8年）	「中学校農業支援事業」協力校指定	初回小中校区振興会合同運動会開催	郡銅賞受賞	校内トイレ水洗完備	南日本花壇コンクール 町金賞受賞	ピアノ購入	パソコン十台設置	地区新人テニス大会男子優勝（7連覇）（昭和60年～平成3年）	体育倉庫設置	南部地区テニス大会男子優勝（4連覇）（昭和60年～昭和63年）	屋内運動場完成	県「山坂達者」研究公開	校区振興会運動場（中学校運動場）落成並びに祝賀会	新校舎環境整備完了（PTA奉仕）	屋外時計設置（桑原組寄贈）	新校舎（鉄筋二階）落成式	県教育方法改善研究公開	南部地区庭球大会優勝（4連覇）（昭和42年～昭和47年）	大根占町内駅伝大会優勝（6連覇）（昭和42年～昭和47年）	根占地区駅伝大会優勝（5連覇）（昭和42年～昭和46年）	校門新設	県中学校駅伝大会第4位	県中学校駅伝大会第3位	宿利原中学校独立PTA設立	校歌制定	校章制定	学校給食開始	ピアノ開き（PTA寄付）	宿利原中学校独立	新校舎（木造）落成	宿利原小中合同PTA設立	神川中学校分校として宿利原小学校の教室を借用して開校



閉校記念ソフトテニス大会

H19.11.14	H19.9.23	H19.9.16	H19.1.23	H18.11.18	H18.8.4	H17.8.21	H17.7.26	H17.5.29	H17.1.14	H16.8.22	H16.5.29	H16.1.4	H15.3.25	H15.3.11	H13.12.17	H11.6.12	H11.5.3	H10.6.24
閉校記念・校内文化祭実施	閉校記念・小中公民館合同運動会並びに航空写真撮影	閉校記念ソフトテニス大会開催	宿利原中学校閉校記念事業実行委員会総会	県中学校新人ソフトテニス大会 ベスト16	町キャリアアウイック職場体験学習に参加	フェンス補修作業	県中学校総体ソフトテニス競技女子団体出場	大隅地区ソフトテニス大会男子団体3位	県人権作文コンクール学校賞と優秀賞（個人）受賞	藤棚の改修（PTA奉仕作業）	創立五十周年記念事業案内看板設置	大隅地区ソフトテニス大会女子団体3位	校門横バス停前の花壇整備作業	町内一周駅伝大会優勝（2連覇）（平成12年～平成13年）	九州地区選抜ソフトテニス大会出場	県春季ソフトテニス大会男子県3位	地区総体（東南部合同）ソフトテニス大会 団体優勝	



想いの詰まった閉校の看板



宿利原中学校への想い



錦江町立宿利原中学校
校長 福元 邦敏

葉たばこと大根の産地で名高い風光明媚な宿利原に赴任して三年。閉校まで残り四か月となった。

これまで、生徒や保護者また地域の方々との多くの出会いがあり、私も楽しく有意義な毎日をごさせていただいた。海拔二百メートルの高台に位置し、夏は涼しく、冬は冷たく感じる。「六十一年間の思い出をありがとう」の看板も設置され、いよいよ歴史に幕を閉じる日も近づいてきた。六十一年の歴史を振り返ると、開校当時から、昭和四十年代は駅伝が盛んで、昭和四十三年には、県中学校駅伝大会で第三位の輝かしい記録が残っている。昭和五十年代から現在に至るまでは、生徒数の減少に伴いソフトテニスが主流になり、数々の大会で優勝をするなど歴史を残しています。

宿中といえは、ソフトテニス。保護者や地域の方々も学生時代ソフトテニスで

青春を謳歌した方が多く、今もソフトテニスを愛する方が多い。

今年、閉校最後の年ということで、閉校記念ソフトテニス大会・運動会・閉校記念文化祭等が生徒や保護者また地域の方々の理解と協力で盛会の内に終わり、すばらしい思い出を作っていたことに深く感謝いたします。

学校はなくなりますが、今までに築いてきた輝かしい歴史と伝統は、卒業生の心の中に永遠に残ると思います。

生徒の皆さん、錦江中でも自信と誇りを持ち、自分なりの輝きを見せて下さい。

3年 宿利原 翔

今年で、この宿利原中学校の61年間という歴史が幕を閉じようとしています。僕は、この中学校に入ってから



最後の運動会

たくさんのお話を学びました。僕にとっては、すごく大きな存在でした。その中学校が閉校という言葉を聞いたとたん、信じられませんでした。

一つ一つの行事が終わると同時に少しずつ実感がわいてきました。

今は、一日一日がすごく大切なような気がします。二年生になって、テニスのキャプテンや生徒会長など色々な場面でこの中学校のことに学んで、中学校の伝統ある行事などをして、すごく誇りに思っています。

今年で、僕達三年生が最後の卒業生であることもうれしい反面ものすごく悲しい気持ちになります。しかし、僕達の先輩達は、中学校が合併しても、この中学校のことを一生忘れないように、しっかりと心に刻んで欲しいし、僕らと過ごした宿利原中学校というすばらしい学校があったことを忘れないで欲しいです。

私が宿利原中学校は、神川内之浦線の県道沿いで神川より約五キロメートル位の距離、標高二百数十メートルの所に校舎があります。その周辺に十一の集落があり、現在では道路も整備され、集落を一巡するにも車で十分で出来るし、とても便利な地域だと思っています。

閉校式実行委員長 今村 美義

そんなさなかに、中学校統合問題が持ち上がりました。この統合問題については、今回が初めてではなく、約30年ぐらいい前にも検討され、統合が決定される寸前になって、大根占まで生徒を通学させるには、その頃の道路の状況からして、生徒の送迎の問題や、特に中学校ともなれば部活動が重要な時期で、早朝や放課後の部活動終了後の送迎等の理由で、最終的には実現されなかった事実もあります。でも、ここ数年は生徒数が激減している以上、統合をせざるを得なくなったと思います。

しかし、いざ閉校するとなると、神川分校時代を合わせて61年間という長い歴史の中で、先輩、後輩の皆さんと共に数多くの楽しかった事、時には苦しかった事等思い出され、又宿利原から中学校がなくなると言う事は、過疎化が一層進むのではないかと懸念されます。でも、この宿利原から中学校が無くなっても、まだ小学校がありますので、あまり悪い事は考えないで、小学校を中心に校区の皆さんと共に明るい、住み良い地域づくりを頑張りたいと思います。

今後皆さん方の一層のご指導をお願い申し上げます。



地域の方が作った緑門



最後の音楽会



最後の修学旅行



母親が活躍した文化祭



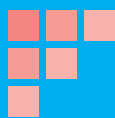
1996年の校舎



校訓の刻まれた50周年の記念碑



綺麗な芝生と現在の校舎



火遊びは絶対にしません！



11月13日、法輪保育園の園児たちが、火の用心を訴えてパレードを行いました。

保育園から役場まで「戸締り用心、火の用心」と元気な声を出していました。

役場に到着後、和太鼓を披露し、火遊びをしないことを誓いました。

これからの季節は空気が乾燥しますので火の元には十分に注意しましょう。

▶ボールを忘れてクロスプレー



▶ホームランを狙ってフルスイング



好プレー続出？

10月17日から2日間にわたって第2回430歳以上ナイターソフトボールが開催され、往年の名選手たちが田代総合運動場に集結しました。

7チームが参加したこの大会は、出場選手の合計年齢が430歳を超えてなければならず、平均年齢は48歳以上となっています。

数年ぶりにバットを握る選手、今でも現役バリバリの選手が入り混じり、秋の夜を盛り上げました。そして、この大会の最大の魅力はやはり攻・珍プレーで、ほとんどのイニングで歓声と笑い声が響いていました。その中

でも一番飛び交っていた言葉は「メタボリック」でした。

錦江町で一番、筋肉痛人口が増えた2日間だったのではないのでしょうか。

町民を火災から守るために



放水の準備をする団員

11月13日、秋の火災予防週間に伴い、町内の各消防団が消火訓練を行いました。

団員は、実際の火災を想定して真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

訓練後は、消火栓や防火水槽の点検パトロールを行い、火災予防を訴えました。

錦江町を火災から守るため、日夜努力をされている消防団員に感謝いたします。

戦没者・殉職者を偲んで



黙持を捧げる参列者

11月13日、町文化センターにおいて錦江町戦没者・殉職者合同追悼式が行われました。

追悼式は、錦江町の戦没者や消防人として殉職された方の御霊を敬うために行われており、当日は、多くの遺族の方が参列されました。

先人の尊い犠牲を忘れずに、戦争のない平和な世界が続くことを願います。

先人たちの功績を讃える



田代地区の馬場公民館の敷地に勝尾小学校・大根田学舎跡地の石碑が建立されました。

これは、敷地前の道路拡張工事に伴う補償費を、先人たちの遺した財産だから先人たちの為に使おうと、下・馬場・東ノ原、三つの自治会によって企画されたもので、天然の石に碑が刻まれ、その下に、この地で行われた学校教育と学舎制について記されています。

公民館を代表して



11月25日、公民館対抗ソフトボール大会が町総合運動公園で開催されました。

この大会は、スローピッチ・出場選手の年齢合計が370歳以上というルールで行われ、各公民館より選抜された選手たちが優勝目指して頑張り、また交流を深めました。どの試合も真剣勝負の中に愉快的舌戦などが繰り広げられ、大会は大いに盛り上がりました。

歴史を語り継ぐ



11月19日、鳥井戸長寿会が定期的に行われている、いきいきサロンで、「大根占を語る会」を行い、鶴崎富藏さんを中心に大根占地区の歴史を語り合いました。

これは、大根占の歴史を語り継がなければならないと初めて開催されたもので、継続的に開催していき、最終的には紙芝居などを使いながら子供たちへ語り継いでいきたいとのことでした。

50年ぶりの三々九度



11月21日、田代開発センターにおいて結婚50周年を迎えた方々を対象に、錦江町合同金婚式が開催されました。

対象者は56組で、当日は32組の方々が出席されました。

式では、式辞、記念品贈呈に続いて三献の儀が行われ、50年ぶりの三々九度を感慨深げに受けていました。

また、乾杯のあとに祝宴も行われ、踊りなどのアトラクションを食事を取りながら楽しみました。

これからも、夫婦仲良く元気に楽しく人生をお楽しみください。

伝統の舞い



11月25日、池田地区の旗山神社で4年ぶりに神舞が奉納されました。神舞は古くから五穀豊穡などを願い奉納されていた舞いで、多くの観客が伝統の舞いに魅入っていました。今回は子供鬼神舞も奉納され、観客から惜しみない拍手が送られていました。

このような素晴らしい伝統をいつまでも絶やさずに残していった欲しいものです。

魚料理を楽しもう



11月26・28日に漁民研修センターにおいて、町内の小学6年生を対象とした魚食普及講習会が実施されました。

これは、子供たちに魚料理に親んでもらおうと行われたもので、漁業婦人部の方々の指導の下に、児童たちはさつま揚げやカンパチの刺身作りに挑戦しました。

料理が出来た後は、自分たちで作った魚料理をおいしそうにほおばっていました。

親子で楽しく



11月18日、町総合運動公園とサンドームにおいて子ども球技大会が開催され、町内の小中学生と保護者が楽しく汗を流しました。

少し肌寒い中でしたが、親子でキックベースボールやソフトバレーなどを行い、元気に心地よい汗をかいていました。

今年の冬はこの勢いで風邪を吹っ飛ばして欲しいものです。子どもは風の子、元気な子！

文化祭・生涯学習大会

いきいき秋まつり 同日開催



神川中の「田の神さあ」



11月3・4日の2日間にわたり町文化センター・役場駐車場等を会場にした、文化祭・生涯学習大会・いきいき秋まつりが盛大に開催されました。

文化センターでは、健康づくり部門や農林水産部門の表彰なども行われ、舞台発表では踊りにダンス、カラオケや郷土芸能などが披露され、観客の目を楽しませました。また、駐車場では農産物や加工品など多数出品され、会場は品物を求めるお客さんなどで大変賑わいました。

また、毎年盛り上がる、相撲大会やカンパチのつかみ取りが行われ、ちびっ子たちが元気な姿を見せていました。

平成19年度

錦江町

いきいき秋まつり

表彰者(敬称略)

表彰伝達

●平成19年度総務大臣賞

川越 太一(大橋上)

表彰

●町民歌作詞最優秀賞

森永 國昭(鹿児島市)

健康づくり部門(歯の表彰)

●虫歯のない5歳児

- 大久保智幸(ひかり保育園)
- 西 大樹(ひかり保育園)
- 久保 幸愛(ひかり保育園)
- 橋口 温葉(ひかり保育園)
- 牧原 香陽(ひかり保育園)
- 柳村 祐也(めばえ保育園)
- 川前 伊織(田代幼稚園)
- 鶴田 葵(田代幼稚園)
- 安井 貫乃(法輪保育園)
- 川邊 真希(大根占幼稚園)
- 笹貫 新太(大根占幼稚園)
- 吉崎 慈恩(大根占幼稚園)
- 磯元 奏弥(大根占幼稚園)
- 淵 愛美(大根占幼稚園)
- 船迫龍之介(大根占幼稚園)
- 政岡 航大(大根占幼稚園)
- 横山奈々美(大根占幼稚園)

●虫歯のない中学一年生

- 中村 真優(大根占幼稚園)
- 稲垣 陽太(大根占幼稚園)
- 上野那央佳(ねじめ幼稚園)
- 内田 優人(ねじめ幼稚園)
- 高崎 竜弥(大根占中学校)
- 船倉 翔太(大根占中学校)
- 石堂 友美(大根占中学校)
- 小高峰 希(大根占中学校)
- 土岩由佳里(大根占中学校)
- 遊喜 綾華(大根占中学校)
- 大山 剛平(大根占中学校)
- 寺前 省吾(大根占中学校)
- 中村 海皇(大根占中学校)
- 西野 佳介(大根占中学校)
- 小田 笑(大根占中学校)
- 西 絵美里(大根占中学校)
- 水口みなみ(大根占中学校)
- 大坪みのり(宿利原中学校)
- 牧原 功弥(宿利原中学校)
- 木下 裕也(池田中学校)
- 段 弘樹(池田中学校)
- 池田 朝輝(田代中学校)
- 上吹越 翔(田代中学校)
- 木尾 浩気(田代中学校)
- 原口 優一(田代中学校)
- 原澤 拓馬(田代中学校)
- 宮園 祐毅(田代中学校)
- 山下 和信(田代中学校)
- 池田 佑季(田代中学校)
- 鶴園悠微江(田代中学校)
- 中島 愛与(田代中学校)
- 斜木 愛里(田代中学校)

▶虫歯のない5歳児の表彰



▶いきいき秋まつり部門表彰者



▶迫力ある三役揃い踏み



▶さすがにピシッと決まっています



▶今年も大人気！うどんコーナー



- 8020運動達成者
川畑ミチ子(青山荘)
山口 虎夫(岩崎)
山口タツエ(岩崎)
岩下 信男(柴立)
舞原 積(鶴園)
山元 砂雄(猪鹿倉)
邊志切則雄(辺志切)
- 農業部門(たばこ)
近川 正人(辺志切)
田代町葉たばこ生産組合
- 農業部門(野菜)
水流 幹男(皆倉)
- 農業部門(畜産)
中島ユリ子(内ノ牧)
- 林業部門
命苦 幸夫(命苦)
- 漁業部門
川越 盛雄(大橋下)
坂下 進(鳥浜)
- 商工部門
中島 照雄(東中郡)
長浜運送店
代表 長浜二三造(京町)
- 田淵商店
代表 田淵 久男(神ノ浜区)
- 浜園商店
代表 浜園 鉄男(麓)



男の子も女の子も真剣勝負！



カンパチ、獲ったどお～！

錦江町奨学生募集

教育課（教育総務チーム）

電話 0994-22-0517

支所教育課（支所教育チーム）

電話 0994-25-2511

3 応募の資格

奨学金の貸付を受ける生徒は、高等学校及び大学（高専、短大、専門学校及び大学院を含む。）に在学中の者で、次に掲げるものとする。

- ① 経済的理由により就学困難な者
- ② 勉学に努力し、学力、品行が極めて優秀かつ心身共に健全である者
- ③ 本町に本籍を有する者の子弟で、かつ、願い出の年の1月1日現在で本町に3年以上在住するもの

償還は、半年賦又は年賦によるものとする。ただし、全額又は一部を繰り上げて返還することができ。

5 提出書類

- ① 錦江町奨学資金貸付願出書
- ② 錦江町奨学生推薦調書

6 申請の手続き

前項の提出書類を作成の上、平成20年3月31日までに教育委員会教育課または支所教育課へ提出してください。

7 採用予定者の決定及び通知

平成20年4月30日までに採用予定者を決定し、本人に通知します。

1 趣旨

平成20年度錦江町奨学生募集要項が次のとおり決まりました。希望される方は、教育委員会教育課または支所教育課まで申し出てください。

4 貸付及び償還

当該学校の正規の在学期間中とする。

償還

この奨学制度は、学業及び人物が優れているにもかかわらず、経済的理由によって就学が困難な学生・生徒に対して奨学資金の貸与を行い、もって本町教育の発展を図るものである。

奨学資金は、無利子とし、卒業した年度の翌年度から次の期間内で償還しなければならない。

- ① 高等学校在学期間に貸付けを受けた者……………5年
- ② 大学在学期間に貸付けを受けた者……………5年
- ③ 高等学校及び大学在学期間を通して貸付けを受けた者……………10年

2 奨学金の種類・貸与月額

大学奨学生
月額20,000円以内

高校奨学生

月額15,000円以内



青色申告のお勧め

住民税務課（税務チーム）

電話 22-3037

住民生活課（税務チーム）

電話 25-2511

（その年の1月16日以降新たに開業した方は、開業の日から二ヶ月以内）に「青色申告申請書」を所轄の税務署へ提出していただくだけで結構です。

詳細については、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

〈鹿屋税務署〉

☎ 0994-42-3127

〈税務相談室（鹿児島分室）〉

☎ 099-255-8118

所得税の申告の中に「青色申告」という制度があるのをご存知でしょうか。

これは、事業所得や不動産所得又は山林所得のある方が一定の帳簿に毎日の取引を記録し、その記録に基づいて申告すれば、所得や税額の面でいろいろ有利な取扱いが受けられるという制度です。

節税につながることはもちろん、帳簿を付けることにより、経営の合理化にも大変役立ちます。

まだ、この制度を利用されていない方には、是非お勧めします。

開始の手続は、青色申告を始めようとする年の3月15日まで



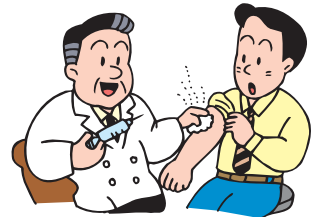
冬の感染症 ～インフルエンザに 負けない体を作ろう！～

本庁保健福祉課（衛生チーム）
電話 0994-22-3044

のよいもの)を取りましょう

☆こんな判断要注意！☆

- * 病院でもらった抗生物質が残っていたので飲ませる……×
抗生物質は細菌に効果のある薬です。ウイルスには効きません。
- * 小さな子どもにアスピリン入りの解熱剤や風邪薬を飲ませる……×
急性脳症を引き起こす可能性があります。解熱剤を使用するときは必ず医師に相談しましょう



インフルエンザの流行が始まってきました。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。インフルエンザは流行が始まると短期間にこどもから高齢者まで膨大な数の人を巻き込みます。

☆日常生活で出来る予防方法☆

日常生活では体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに感染しないことが大切です。

- ① 栄養と休養を十分にとる（抵抗力をつける）
- ② 人ごみを避ける
- ③ 適度な温度、湿度を保つ（加湿器・ストーブのやかんの蒸気などを使うことで乾燥を防げます）
- ④ 外出後の手洗いとうがいの励行、マスクの着用
- ⑤ インフルエンザ予防接種を受ける……平成20年1月31日まで町の補助があります（1回接種のみ1,000円補助）
流行が始まる前に予防接種を受けて免疫をつけておきましょう

☆早めに症状をチェック！☆

チェックリストを参考にインフル

エンザの疑いがある場合は早めに医療機関に行きましょう

重要ポイント

この3つのチェックポイントがそろうことが特徴です

- 地域内でのインフルエンザの流行
- 急激な発症（鼻水や席が前触れとしておこらず急に高熱などの症状がでる）
- 38℃以上の発熱/悪寒

要注意ポイント

- 重要ポイントのほかにも次のような症状があったらインフルエンザを疑いましょう
- 関節/筋肉痛
 - 体のだるさ/疲労感
 - 頭痛
 - 寝込む

☆発症したら…☆

- * 48時間以内に医師の診断を受けましょう*（インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬を処方されます）
- * 水分補給をしましょう
- * 安静にして栄養のある食事（消化



こんにちは！

食生活改善推進員です

今年も私たち食生活改善推進員は秋祭りに参加しました。

今回のテーマは「メタボリック症候群の予防」で、体組成計による体全体の体脂肪測定と腹囲測定を行いました。みなさん健康には気をつけていらっしゃる事が、200名近い参加者の数からもよくわかりました。

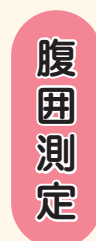
（担当推進員：前田トシ子）



体組成計測定の様子



結果について説明しました



メタボリック予防について説明

今年の秋祭りの試食テーマは「歯にやさしい砂糖不使用のおやつ」でした

れんこんチップスのレシピ

1人分の
エネルギー
79kcal

材料 (4人分)

- 水煮れんこん …… 200g
- 揚げ油
(新鮮な油を使いましょう) …… 適宜
- 塩 …… 少々

作り方

- 1 れんこんは、薄くスライスしてから流水で水が濁らなくなるまで、丁寧にでんぷんを洗い流す。
- 2 れんこんの水気をよくふき取る。低～中温で、じっくりかき混ぜながらカラリとするまで揚げる。
- 3 仕上げに塩を少々ふりかける。



試食配布の様子

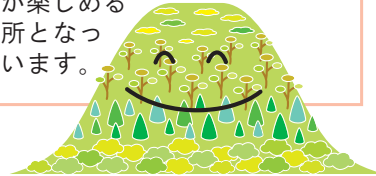


▲ビジターセンターから見える幻想的な風景

錦江町の知ってるようで知らないスポットを紹介します。
今回は、照葉樹の森編です。

照葉樹の森は、田代麓の久木野にあり大隅半島南部、稲尾岳、木場岳一帯に広がる西日本最大級の照葉樹林です。

カシ類・シイ類などの常緑広葉樹が原生の姿のまま残り、また生物や植物などの自然観察や登山などが楽しめる場所となっています。



● 登山コース

稲尾岳登山道があり、西口コース（3.3キロ、片道150分）と北口コース（2.0キロ、片道120分）の二つがあります。

西口コースは、途中で清流、自然石展望台、巨木樹の根株、モミ・アカガシの巨木群、岩テーブルなどが楽しめ、北口コースは、途中で清流、モミ・アカガシ・イスノキの巨木群、岩テーブルなどが楽しめます。

照葉樹原生林の中から視界が開ける自然石展望台などで雄大な景色に感動してみたいはいかがでしょうか。

また、登山道のほかにも自然観察道滝巡りコースや照葉樹林探勝道などもあり、どれも自然を満喫できるコースとなっています。



▲登山道入口付近の清流



▲温かい雰囲気ビジターセンター内

● 稲尾岳ビジターセンター

稲尾岳ビジターセンターには照葉樹の森の自然や生き物についての情報がたくさんあります。

上空から見た照葉樹の森の地形模型(1/2500)やイスノキ林(1/3)など、森の不思議を楽しく学べる施設となっています。

また、木製の置物や暖炉風のストーブなどもあり、あたたかい雰囲気が楽しめます。



イベント
盛りだくさん♪



稲尾岳ビジターセンターでは、毎月さまざまなイベントを開催しています。
毎月第2日曜日には月例登山会を開催しており、木場岳登山コースなどさまざまなコースを楽しむことができます。

また、クラフト教室や自然体験学習なども開催されており親子で楽しむこともできます。

詳しくは照葉樹の森ホームページでご覧いただけます。

<http://www.omega.ne.jp/shouyouju/>

錦江に生きる

ななにん目

ありさと
たけし
有里 毅司さん (新田自治会)



このコーナーでは、町内でこれから根を張っていくと頑張っている若者を中心に紹介していきます。
第七回目は、新田自治会の有里毅司さんです。

約束の時間に毅司さんの自宅を訪ねると、ご両親、奥さん、娘さん総出で出迎えてくれた。最近はその多くない二世帯同居だということだった。有里家はお婆さんも一緒に6人家族。

毅司さんは現在、家業である養鶏業を継いでいる。幼いころから家業を継ぐと決めていたらしく、大崎農協で畜産の技術員として勉強をし、満を持して4年前に実家に帰ってきた。しかし、牛と鶏とは勝手が違い勉強の毎日だったと言う。

「目標は父。尊敬する父を超えることが目標です。その為に帰ってきた。」と毅司さんは言い切る。でも、祖父から始まり三代目の自分でつぶしてはならないとプレッシャーもかなり感じているらしい。

養鶏業で大変なのは、生き物相手なので絶えず気を張っていないといけないことと、なかなか旅行に行けないことだそう。「でも、他の職種より家族とずっと一緒に過ごせるので幸せかな。」と笑った。

愛娘の美咲ちゃんは十一ヶ月、目に入れても痛くないくらい可愛いとのこと、娘と過ごせる時間が楽しくてたまらないらしい。子供は、後二人は欲しいそう、奥さんには4代目の期待もかかる。

また、毅司さんは消防団にも属しており操法大会などでも活躍している。そんな話を聞いて、趣味はスポーツですかと尋ねたら、「酒です。」と即答。詳しく尋ねたら、同業の方たちと情報交換を兼ねて「飲ん方」を開いているそうで、熱心ですと応えたら、「あんまり中身はないですね」とバツが悪そうに奥さんを見た。正直者である。

最後に、親子三人一言ずつお願いしたところ、まずは毅司さんが照れくさそうに「家族のために頑張る、人から尊敬される人間になりたい。」奥さんの有梨さんは、力強く「一緒に頑張ります。その為に日置から嫁いで来ました。」娘の美咲ちゃんは「ウィー」。

有里家6人家族は、とても仲の良い幸せ家族だった。

S.25.7 新築落成 (134.75坪)
H. 3.9 庁舎閉庁

木造平屋建ての旧田代町役場
(現存はしてありません)

錦江町

おもで 思ひ出写真館

▶ 旧田代町役場



写真のご協力をお願いします

「錦江町思ひ出写真館」に掲載する写真を募集します。
撮影時期・場所・状況等を付けて、役場企画課へ持ち込むか郵送ください。
お借りした写真は責任を持ってお返しします。掲載は受付順とさせていただきます。

提供
山下敏郎さん (馬場自治会)

お知らせ コーナー

INFOMATION

12

2007.

【案内】

書き初め会作品展

新春書き初め会の作品展示会を開催いたします。是非、ご覧ください。

期間

1月19日(土) 午後1時から
1月27日(日) 午後3時まで
(休館日1月21日(月))

場所

錦江町文化センター内
町民ギャラリー



幼児・小学生
個別指導

冬の特別教室

学研教室が応援!

しっかり学べる冬休みのがんばり大作戦!

個人別学習だから、
一人一人の学力に
合わせて学習でき
ます。

2学期の復習や、
先取り学習もで
きます!

「冬の特別教室」

期 間：12月17日(月)～1月31日(木)
内 容：期間中7回の教室学習と家庭学習
対 象：幼児・小学生
受講料：算国2教科で**6,000円**(税込み)
特 典：鉛筆削り付24色鉛筆プレゼント!
引き続きご入会されると、
入会金 ~~5,000円~~
3,000円に割引



お申し込み・
お問い合わせは、
下記・教室まで、
お気軽にお問い合わせ
ください。

★教室はこちら!★

学研大根占教室

指導者：長浜 裕美 電話：090-7920-3508



田代小リードバンド部&大根占中吹奏楽部

クリスマスコンサート

入場無料

あわただしい師走にほっと一息
私たちと楽しいひとときをすご
しませんか?

ご来場お待ちしております。

開催日：12月23日(日)
開場 午後1時30分
開演 午後2時

場 所：中央公民館田代分館
(開発センター)



住宅型有料老人ホーム サニーハウス鹿屋

見学受付中

自由で快適な暮らしと安心を提供

資料のご請求は

短期利用も出来ます。一泊5,250円

☎0120-419-113 (携帯対応)

携帯端末対応のホームページからメールも出来ます。

<http://www.e-sunnyhouse.com/>

鹿屋市西原二丁目34番21号

TEL 0994-41-1211

休日の在宅当番医

月 日	病 院 名	電話番号
12月9日	肝属郡医師会立病院	22-3111
16日	津崎医院	24-2153
23日	今隈医院	26-2222
24日	二川内科胃腸科	25-2575
12月29日～1月3日	肝属郡医師会立病院	22-3111

※諸事情により変更となる場合がございますので、
ご利用の前にお問い合わせ下さい

人口の動き



平成19年12月1日現在

		前月号比
人 口	9,939人	(+ 2)
男	4,650人	(△ 2)
女	5,289人	(+ 4)
世帯数	4,359戸	(± 0)

△は減少

町営住宅 空き家状況

(12月1日現在)

大根占地区

- ・芝山団地104号室
- ・港団地1号棟302号室
- ・池田9棟10号室

田代地区

・現在、空いておりません

お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡下さい

C/W
面影の白い町

花散らしの雨
岬 晃司

キングレコード
岬 晃司

ウイングジャパン 好評発売中!!
新曲「花散らしの雨」
作詞:里村龍一・作曲:岡千秋
「面影の白い町」

TAP (タップシステム)
〒666-0033 川西市栄町14-13
TEL・FAX: 072-759-8777

戸籍の窓

11月1日~30日

戸籍に関しましては、
ホームページへの記載は致しておりません。

補腎片は、
こんな症状の方に



白髪や脱毛が増えた
忘れっぽい
耳鳴りがする
シワやシミが増えた
目が疲れる
目がかすむ
肩こりがひどい
手がふるえる
食事がおいしくない
よくノドが渴く
ストレスを強く感じる
寝つきが悪い
朝、起きづらい
生理不順
生理痛
腰が痛い
病気が治りにくい
精力減退
尿の出やキレが悪い
膝が痛む
足腰が弱くなった
カラダがかゆい
気力が出ない
むくみが出る

いくつか思いあたる方は、もしかしたら「腎虚」かもしれません。
健康な毎日のために、まずは当店にご相談ください。

心と身体の健康相談は
川口薬品
TEL 0994-22-2265 FAX 0994-22-3390

現在利用しているお店で満足していますか？
食べて、飲んで、安くて、旨い店、満足出来る店!!

忘年会



予約受け賜ります!

居酒屋 和(わじん)人

昼は日替定食、他メニュー多数、ラーメン

(営業時間) (昼) AM11:30~PM2:00

(夜) PM6:00~PM11:45

(定休日) 月曜日

☎ 22-2232

錦江町馬場978-1
(大根占マルエイパチンコ裏)



素敵な賞品を目指してチャレンジ! 大隅半島探検隊 すんくじらスタンプラリー

2007年11月10日～2008年1月15日まで



佐多岬



風車 (20基)



神川大滝



花瀬川

すんくじらスタンプラリー参加施設

① 折小野公民センター ② 折小野郵便局 ③ 折小野公民センター ④ 折小野公民センター
 ⑤ 折小野公民センター ⑥ 折小野公民センター ⑦ 折小野公民センター ⑧ 折小野公民センター
 ⑨ 折小野公民センター ⑩ 折小野公民センター ⑪ 折小野公民センター ⑫ 折小野公民センター

南隅地区観光連絡協議会 錦江町役場田代支所 地域振興課 南大隅町役場 商工観光課
TEL 0994-25-2511 FAX 0994-25-2688 TEL 0994-24-3111 FAX 0994-24-3119

今月は 四冊



今月は、一挙4冊紹介!

- ▶ 「うへまいいりまあす」 …… 長谷川義史 著
デパートのエレベーターで上へ…楽しいお買い物。
大笑いしてください。
- ▶ 「すてきな あまやどり」 …… バレリー・ゴルパチョフ 著
ぶたくんは大きな木の下であまやどり…ところが…
愉快的動物絵本です。
- ▶ 「ずっと そばに…」 …… いもとようこ 著
命を考えるやさしい絵本です。結末に涙がとまりません。
- ▶ 「ぶひぶひ こぶたものがたり」 …… かさいまり 著
ぶたのかあさん、朝から晩までおおいそがし。

● 文化センター図書館にて貸し出し中 ●



瑞寶単光章



大寺一幸さん

藍綬褒章



新原吉治さん(右)



新原吉治さん(宮脇自治会)が藍綬褒章を、大寺一幸さん(折小野自治会)が瑞寶単光章を、それぞれ受章されました。

新原さんは、選挙管理委員として29年9ヶ月、また明るい選挙推進委員として、大寺さんは消防団員として40年3ヶ月、また民生委員として、それぞれ町の発展へ寄与されたことを評価され今回の荣誉に輝きました。



寄贈*

神川上自治会の宮川正幸さんが「皆さんに楽しんでもらいたい」と流木の置物を寄贈くださいました。これは、海岸に漂着した流木を丁寧に磨き上げて作製したもので、田代保健センターに飾ってあります。

気になる一枚

なぜ側溝に
斜めの切り込みが!?



◀ 照葉樹の森へ行く坂道

編集後記

● 12月に入りやっとならしくなってきました。空気も乾燥しやすくなっています。火の取扱いは十分注意しましょう。

● 先日、池田地区にある旗山神社の「神舞」を見に行きました。初めて観る神舞は美しく、雄雄しく、とても感動しました。そして、池田小6年の押領司恭平君の鬼神舞を観た時は鳥肌が立ち、涙が出そうでした。

● 忘年会の時期がやってきました。「呑ん方」に出かける時に、この前まで「呑ん方頑張ってね」と言っていたら歳の娘に先日「酔っ払って帰ってきたら許しません!」と言われました。前回、頼まれたお土産を酔って忘れたことが原因でしょうか…。

● 「気になる一枚」の答え。照葉樹の森には様々な生き物がいます。その生き物たちが倒溝に落ちた時に、ちゃんとう上がってこれるように切り込みが入っているそうです。しかし、落ちた生き物たちは切り込みが設けられていることを知っているのか疑問が残ります。

■ 発行 錦江町役場
■ 編集 企画課
〒893-2392
鹿児島県肝属郡錦江町城元9 6 3
☎ 0994-22-3032 FAX 0994-22-1951
■ 錦江町ホームページアドレス
<http://www.town.kinko.lg.jp>